

教科・領域【 工 業 】 科目【 実 習 】

学科・コース	電子機械科	学 年	第2学年	単位数	3単位
--------	-------	-----	------	-----	-----

1 学習内容と学習到達目標

工業の各専門分野に関する基礎的な技術を実際の作業を通じて総合的に習得させ、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を育てます。

2 使用する主な教材等

(1) 使用教科書, 副教材等 「機械実習1」(実教出版) 各テーマ毎の自主教材
(2) 授業で配布するもの 実習素材 説明・演習プリント

3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 (特記事項や他教科との関連等)	考査 範囲等
一 学 期	A パート【旋盤】		切削加工機械で最も広く使用されている旋盤の機構や使い方・主な要素作業などの習得をねらいとし、切削に関する基礎知識も合わせて理解します。 コンテストや検定の課題をもとに技術の習得をします。		考査なし
	B パート【溶接】		金属の接合として広く使われるアーク溶接、ガス溶接・切断の技術を習得し、化学変化やガス等の取扱いについて学びます。また板金を中心にした塑性加工ややすりがけなど手仕上げについても学びます。		
《課題・提出物等》 毎回レポート提出 製作物					
《1学期の学習状況の評価方法》 学期全体の評価は、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の観点をもとに、レポート・製作物・授業への取組み状況で評価します。					

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 (特記事項や他教科との関連等)	考查 範囲等	
二期	Cパート【CAD】		Auto CAD ソフトを用いて、 基礎的・基本的な CAD 操作を 学び、簡単な機械図面を書き ます。		考查なし	
	Dパート【電気計測】		実験や製作を通じて、主な 電子部品の特性を理解しま す。 ・ ダイオードの特性測定 ・ 整流回路の製作と波形 観測 ・ トランジスタの特性測 定 ・ 論理回路の基礎実験 ・ 電気機器の電力測定 ・ 電子部品の良否判断			
	《課題・提出物等》 授業中に出題する課題 毎回レポート提出 製作物					
	《2学期の学習状況の評価方法》 学期全体の評価は、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の観 点をもとに、レポート・製作物・授業への取組み状況で評価します。					
三期	※A～Dの各パートを前後半3週づつ（計6週）のローテーションで行います。				考查なし	
	《課題・提出物等》 授業中に出題する課題					
	《3学期の学習状況の評価方法》 学期全体の評価は、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「技能・表現」「知識・理解」の観 点をもとに、レポート・製作物・授業への取組み状況で評価します。					
学期	《年間の学習状況の評価方法》 1学期・2学期・3学期の成績を総合して、年間の学習成績とします。					